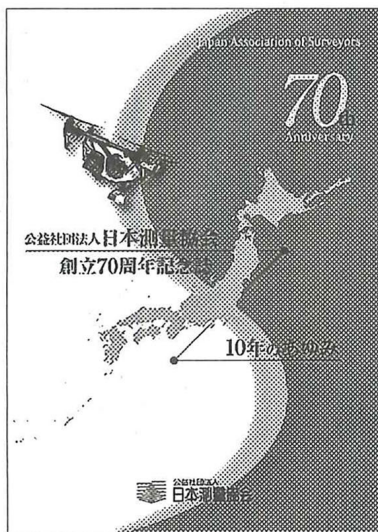


## 日測協創立70周年で記念誌を発刊

日本測量協会(日測協、清水英範会長)は2021年の協会創立70周年を記念した記念誌を発刊した。写真。東日本大震災の復興への貢献や、本部事務所の移転など、直近10年間の協会活動をまとめた。



### 直近10年間の活動を記録

地方の各支部の活動状況や測量事業の展開なども紹介している。

巻頭あいさつで清水会長は「測量界は国民生活と経済を根底で支えているという自負と使命感を持ち、事業の効率化・合理化の技術革新と人材育成等に努め、これらの課題に率先して対応・貢献しなくてはならない」と協会の役割を改めて表明。「必要に応じて活動の再編・強化を行い、公益社団法人として測量界、国、社会の発展のために力を合わせてまい進していく」との抱負を語った。

直近10年間の主な活動内容をみると、東日本大震災の復興への貢

献では11年に震災復興測量支援協議会を協会内に設置し、2年間にわたって測量全般の技術支援、被災地への地図などの復興支援資料の提供といった活動を展開した。

拠点が2カ所に分かれていた測量技術センターは18年に茨城県つくば市へ移転し統合。東京都文京区の本部事務所は再開発で4月に移転した。20年には新型コロナウイルスの感染拡大に対応した取り組みも展開。オンライン方式による認定試験や講習会の開催など取り入れた。